



東京ガスグループの「見えない資産」

Tokyo Gas Group's Invisible Assets

1885年の創業以来、首都圏の産業と家庭用のお客さまにガスを安定供給し、
経済発展と豊かな暮らしを支える中で、

財務諸表には載らない「見えない資産」を蓄積してきました。

電力・ガスの小売全面自由化が進む中においても、「見えない資産」を磨きながら、
持続的な成長と企業価値向上を実現していきます。



東京ガスグループの協力企業

ライフバル・エネスタ・エネフィットの事業展開規模

店舗数	スタッフ数
200以上	約1万人

当社グループは、1,100万件超のお客さまに24時間365日、天然ガスを安全かつ安定的にお届けするため、保安に携わる人材の育成を継続的に行っています。横浜市鶴見区にある保安スタッフ育成専用の研修施設では、年間延べ約6,900人の東京ガス社員、東京ガスグループの協力企業社員が実践的なトレーニングを受講しています。

都市ガスの安定供給を支えるためには、設備設計・施工・維持管理等の高度な専門技術に加え、緊急時においてもガス供給・保安責任を確実に実行できる判断力を備えた人材が必要不可欠です。130年に及ぶ歴史の中で蓄積してきた保安業務に関するノウハウ、及びその努力の結果として得られたお客さまからの信頼が、当社グループの強みとなっています。全面自由化後も継続的な人材育成を通じて、保安レベルの維持・向上に努めていきます。



保安



技能



当社グループでは、お客さま保安やサービスに関わる幅広い分野において、グループ全体での技能共有と、品質向上に向けたより一層の意識高揚に継続的に取り組んでいます。

技能向上に向けた取組みの一環として、貴重なお客さまとの接点機会である「開栓・ガス機器メンテナンス・定期保安点検業務」の分野においては、2011年度以降5年間にわたり実技競技会を開催してきました。ライフバル、エネスタ、エネフィットの協力企業が参加し、日々の業務に求められる知識と技能を競い合うことで、現場力に磨きをかけています。

直近の開催実績

	業務分野	参加者数
2013年度	定期保安点検	約750名
2014年度	開栓	約800名
2015年度	ガス機器メンテナンス	約600名



ダイバーシティへの取り組み

ダイバーシティ推進に関するトップコミットメント

東京ガスグループは将来にわたる持続的な成長・発展に向けダイバーシティを推進します

エネルギー市場の企業間競争が増々激化する中、東京ガスグループは、お客さまに選ばれ続け、将来にわたる持続的な成長・発展を成し遂げるため、「チャレンジ2020ビジョン」の実現を目指しています。そのためのグループを挙げて取り組むべき重要課題の一つが、ダイバーシティ(多様な人材の活躍)の推進です。多様化するお客さまニーズにお応えし続けていくためには、グループで働く者一人ひとりが、知識・能力・経験を最大限に活かし、活躍することが不可欠です。それを後押しするための制度の整備・拡充や従業員の意識醸成、組織風土づくりについて今後も積極的に取り組み、性別、年齢、障がいの有無、新卒／中途、国籍等に関係なく、働くすべての人が活躍できる企業グループを目指します。

ダイバーシティ推進に関する基本方針

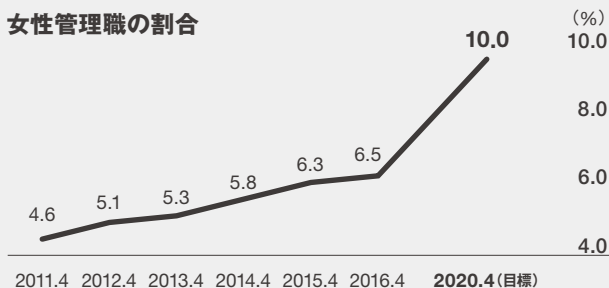
東京ガスグループは、働く者一人ひとりが、知識・能力・経験を最大限に活かし、活躍する企業グループになることを目指し、ダイバーシティを推進します。

- 1 一人ひとりが生産性を高めながら、お互いの働き方を認め合う組織(多様な働き方と生産性向上)の実現を目指します。
- 2 ダイバーシティ推進の端緒として女性の活躍推進を位置づけ、今後も積極的に取り組みます。
- 3 「グループダイバーシティ推進チーム」を設置し、経営と一体となってグループ全体の推進を行います。

1 女性の積極的な登用・育成

東京ガスは多様な人材の活躍を推進し、従業員一人ひとりが多様な能力・強みを最大限発揮することが企業の成長に不可欠と考えています。その一環として、女性の積極的な採用・登用を進めており、多彩な職種での女性の活躍、女性管理職比率も着実に上昇しています。本年4月には初の女性執行役員が誕生しており、女性社員の活躍の場は

女性管理職の割合



確実に広がっています。育児や介護に伴う制度の充実化に加え、女性のキャリア開発につながるセミナーを開催するなど従業員の意識醸成や組織風土づくりにも注力し、今後は2020年における女性管理職比率10%の実現に向けて、引き続き女性の活躍の場を広げるための取り組みを積極的に進めていきます。

2 障がい者の雇用

障がいを持つ従業員も、健常者と同じ職場で各種業務に従事しています。2016年3月現在、137名が在籍しており、法定雇用率を達成しています。今後、さらなる雇用の拡大と活躍の場の創出をめざして「障がい者雇用促進連絡会」を新設し、社内の就業職場・領域を広げるとともに、グループ会社の取り組みも支援していきます。併せて、安全で働きやすい環境の整備もすすめていきます。



戦略分野への人員配置

戦略分野である電力事業と海外事業に人員を重点配置し、成長・拡大を推進しています。

電力事業

電力事業の拡大に伴い、人員を重点配置・育成しています。加えて、経験・専門性がある人材の中途採用も柔軟に実施しています。

海外事業

海外事業の拡大に向け、2011年からの5年間で海外勤務者を2.5倍の約100名にまで増員してきました。事業展開の規模やスピードに合わせながら、今後200名規模に増員することを計画しています。

電力・ガス小売全面自由化というエネルギー業界の変革期に際し、電力・ガス会社にとどまることなく様々な業界のプレーヤーと幅広く情報交換を行い、原料調達や電力事業（発電所建設・電力販売）など、お互いにシナジーを見込める分野で連携を進めています。

LNGバリューチェーン



総合エネルギー事業に関わる技術・ノウハウを活かし、東南アジア・北米で事業展開するお客さまへのエネルギーソリューション提供や、インフラ構築などに貢献

ベトロトナムガス（エネルギーソリューション事業の事業化調査に関する覚書締結）／
ブルタミナ社（LNGバリューチェーン構築に関する戦略的協力協定締結）

原料調達



国内外のLNGプレーヤーとの連携を強化・拡大することにより、柔軟性の確保と価格競争力のあるLNG調達を実現

韓国ガス公社／台湾CPC社／関西電力

発電



競争力ある電源の拡充

JXエネルギー（川崎天然ガス発電）／昭和シェル石油（扇島パワー）／
神戸製鋼所（真岡発電所からの電力調達）／出光興産、九州電力（千葉袖ヶ浦エナジー）

電力販売



高圧・特別高圧のお客さまへの電力販売拡大

東北電力（シナジアパワー）／NTTファシリティーズ、大阪ガス（エネット）

低圧のお客さまへの電力販売拡大

都市ガス卸供給先のガス事業者等18社と業務提携
（都市ガス需要案件数計：約56.9万件）
LPガス販売事業者27社と業務提携（需要案件数：約31万件）
住宅・建築・設備・通信・情報サービスなど様々な業界のみならずとの
パートナーシップを通じた販売に関しても協議を推進



パートナー

